

第41号

2016年12月発行

【発行元】  
港区芝地区総合支所協働推進課  
発行部数30,000部

# 芝地区地域情報誌



港区設70周年

『芝地区地域情報誌』は、地域の皆さんとともに創る情報誌です。芝地区の「いい話」を紹介したり、さまざまな行事や活動の情報を交換したり、地域の皆さんと一緒に地域のことを考えていく場として、地域情報誌を発行しています。

## お芝の 丁老舗

鳥かど家

### 代々の味を守り、まちを守る3代目

新橋駅烏森口から5分ほど歩くと、赤レンガ通りに面した鰻の専門店「蒲焼 鳥かど家」があります。大正元年(1912)創業。代々の味を守っているのは3代目の鈴木徹雄さんです。震災や空襲をくぐり抜け、創業当時と同じ場所で100年以上商いを続けています。



新橋赤レンガ通り発展会の法被デザイン

新橋エリアの地域振興・地域活性化を目的とする「新橋赤レンガ通り発展会」の会長も務めている鈴木さん。環状二号線が整備され、通勤で通る人がかなり増えたまちで、会員たちは春と秋に赤レンガ通りに花を植え、新年会やバス旅行、新橋こいち祭りへの協賛や区民まつりへの出展などを積極的に行っています。

### 「鳥」から「鰻」へ

店名に「鳥」とあるのに、なぜ「鰻」なのでしょう。初代の祖父が始めた「鳥かど家」は鶏専門店でした。新鮮な食材を大切にするため、店で鶏を絞めて、提供していました。

創業当時、新橋界隈は家具屋が多く、職人たちが行き交い、賑わっていたため、祖父が「よく働く職人さんにご飯は少なくしてはいけませんよ」と言っていたことを覚えているそうです。



三代目の鈴木徹雄さん

2代目となったのは徹雄さんの父。彼は「一生の仕事として、鳥を絞める鶏専門店ではなく、鰻の店を営みたい」と思ったのです。初代の許しを得て鰻屋に変わりましたが、屋号(店名)の「鳥かど家」を変えることだけは許さないと初代の意向を守り、鳥料理も一部残し、鰻の専門店として営業を続けました。

### 父と兄の教えを受け継いで

「2代目が営む鰻店で、初代もしばらく店を手伝っていた記憶がある」と振り返る徹雄さん。「兄は体が弱かったため、弟の私が3代目を継ぎました」と、代々家族で店を守ってきた経緯を語ってくれました。徹雄さんは高校生の頃から手伝いはじめました。当時は高度経済成長期。新橋界隈の麻雀荘や大手電化製品企業に出前に走るのが最初の仕事でした。18才になった頃より、父と兄に調理を教わるようになります。「早くから3代目を継ぐと思っていたので、自然に代を継ぎ、

日々鰻を料理してきました。ところが、3年前。兄が亡くなる少し前ですが、これまで兄が教えてくれたことが、よく分かるようになってきたのです。例えば白焼き。「裏がヒョウ柄になるまで焼く」ことが最近できるようになったのです」と、徹雄さん。

「鳥かど家」の鰻は関東風。武家色が強い江戸前は、切腹を嫌うことから、背開きをします。開いた鰻に串を打ち、一度白焼きにし、流水で余分な脂を落としておきます。注文が入ると、白焼きを蒸し、もう一度焼きます。2代目が試行錯誤の上たどり着いた、愛知県産の相生味噌を使用した秘伝のタレにつけて提供します。

作り置きはせず、注文が入ってから焼くため、少し時間はかかりますが、ふつくと仕上がったような重に、妥協をしない姿勢を感じます。お米は茨城県産のコシヒカリ。鰻は仲卸より新鮮な国産を仕入れています。

### 初代から受け継ぎ、4代目への期待

初代から受け継いだ「鶏焼き」と「地鶏親子重」は、店の二本柱になっています。鶏の味付けは鰻のタレを使います。焼き鳥屋で味わう「タレ味の焼き鳥」とはまた違った、コクのある味わいです。



名物「鰻の汽車ポップ」

一代一品をモットーに、3代目が始めたのは「鰻の汽車ポップ」という看板メニュー。鰻のぶつ切りを生姜風味でやわらかく煮た一品です。お酒にも合うと、大変人気。フランスのボルドーに鰻を丸ごと煮るレシピがあることを知り、新橋SL広場の汽車にちなみ、「汽車ポップ」と名付けました。

白焼きを注文する客も多く、お酒とともに白焼きをわさび醤油で楽しんだあと、タレ味の鰻を堪能すると、バランスがとれるそうです。

『鰻』は高級で中高年の男性向けというイメージがありましたが、最近は女性や若いカップルのお客も増えています。リーズナブルなランチサービスのうな井をメニューに加えたり、量より質の時代ですから、素材を厳選しています」と3代目。4代目となる息子さんは現在アメリカで料理の修行をしており、もうすぐ帰国の予定です。4代目と合流し、新しいメニューが誕生するのが待ち遠しいと語ります。

【取材】森明、早川由紀、文・写真■早川由紀

### Information

鳥かど家  
新橋4-27-9  
TEL 03-3431-0534

作り置きしない「うな重」



社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 東京都済生会  
**東京都済生会中央病院**

第3回

私たちの病院の理念  
「済生の精神」に基づいた思いやりのある保健・医療・福祉サービスの提供を通じて社会に貢献します（「済生の精神」とは、分け隔てなくあらゆる人々に医療・福祉の手を差しのべることです）。（平成22年7月改訂）

**地域医療について**

地域医療センター兼  
認知症患者医療センター 課長  
**阿部 正さん**



**Q 地域医療センターとしてなりたいことは何ですか？**

地域医療について理解していただくとともに、済生会中央病院の機能を知っていただくことです。また、医療にかかわるさまざまな相談を受ける役割も担っていることも伝えていきたいですね。

**Q そのために何かの計画はありますか？**

病院を知っていただくいい機会として、平成29年(2017)4月23日(日)に「済生会フェア」を開催します。健康チェック・医療機器体験・職業体験・地域活動の発表などさまざまな内容を企画しております。また、同日に当院の新棟完成内覧ツアーも企画しておりますので、ぜひ多くの方にご来場いただきたいと思ひます。皆さまを歓迎すべくお待ちしております。

**Q 今までの社会の仕組みを変えていくような大変な活動だということがよくわかります。その他の重要な医療活動をご説明いただけますか？**

当院の総合病院としての機能を最大限に生かすために始めたのが、都内のがんや心臓、精神、リハビリに特化した病院との病病連携です。機能を特化した病院は、その疾患については専門でも他の疾患は得意でない、診られないなどの要素を当院の総合力で補完します。患者さんにとって不利益にならないよう、当院は、常に医療連携に力を入れています。

**Q 港区で初めて指定された地域医療支援病院として地域医療センターの目指すものは何ですか？**

港区・港区周辺における医療機関や福祉施設、介護関連事業所を支援するとともに、患者さんとその家族が地域で生活できるように、各職種とネットワークを利用したシステムを構築していくことです。



**Q 看護部の歴史は当院の歴史そのもの」といわれます。最近の看護師事情を話してください。**

まず看護師の募集からですが、応募は全国からあります。入会後の新人研修では、3人1組になって「アイラブ♥済生会」なるインタビュー・アンケートをとるために院内を駆け回ります。これには高木院長はじめ職員は誰に何を聞いても良いルールです。このことで新人は自発的に済生会中央病院の楽しい雰囲気イメージを創ります。

**Q うーむ、まるでイギリスかアメリカの自由教育みたい！結果が楽しみです。その後は？**

もともと500余名の看護師の中には済生会の使命に共感して、望んで就職してくる人も何人もいます。伊豆諸島などの僻地医療の要望にも進んで手を挙げてくれます。

**内科一科**

副院長  
**塚田信廣さん**



**Q 先生の基本方針をお聞かせください。**

それは地域に根ざし、信頼される病院になることです。「地域包括ケア」については、当院では25年前から開業医の先生方と当院とのネットワークを培ってきました。嬉しいことに平成24年(2012)には港区で初めて「地域医療支援病院」に指定(東京都)されました。

**Q もう少し具体的にお話いただけますか？**

現在どんどん進む患者さんの高齢化に対して、開業医と当院とがそれぞれの特徴を生かして機能分担する仕組みを作っています。開業医の先生のご紹介の患者さんが入院して、ある程度落ち着いたら、また開業医の先生のところまで見ていただき、もし患者さんの症状がまた悪化するようなことがあれば当院に戻るという循環診療をしてゆく仕組みです。

**Q なるほど、日頃から社会貢献への強い意志がより一層研かれて横溢している人達なのですね。とても感心しました。ところでベテランの悩みは？**

当院の看護師の平均年齢は約30才。恋愛・結婚・出産・育児・教育・配偶者の転勤・実家の事情・父母の病や老化などなど、さまざまな原因で離職せざるをえないことなどが起こります。

**Q 求められる看護師像とは？**

まず、確かな倫理観と価値観を持つ人。次にチーム力で専門性を発揮するために発信力・傾聴力・問題解決能力を備え、改善し続ける人です。そして、高木院長と共に「看護に携わる存在」の意義と100年の歴史を共にする一員であることをプライドとする人でしょうか。

**Q これからのご方針は？**

独居老人や老老介護の問題にしても社会構造の変化が地域住民全体に及んだ結果、解決を迫られているわけですから、医療機関だけの問題ではなく介護施設関係や福祉施設関係など、住民を含めた地域住民全体でみてゆくシステムをどうやって作っていくかだと思います。昨年、当院は「認知症患者医療センター」の認定を受けました(各区に一院ずつ認定)。これが、そのとっかかりになるのではないかと考えています。

**Q 最後にひとこと。**

わたしども535床の病院としての存在価値とは、大病院ではできないチーム力と機動力に加えて総合力を発揮することで、全人的に一人の患者さんを診てゆくことにあります。それには多岐にわたる専門科の垣根をなくして診療組織の基盤をしっかりとさせる、あえて内科を一科にまとめた管理体制、「内科一科」をベースに外科や救急を支えてゆくことが、これからも済生会中央病院の特徴であり使命だと思っています。

**アイラブ♥済生会**

副院長兼看護部長  
**樋口幸子さん**



**医療難民**

副院長  
**廣谷 隆さん**

**Q 「医療難民」というのは誰のことですか？**

病院が受け入れを拒否し、「タイ回し」にされる救急搬送患者さんのことです。この理由としては次の4つのケースが考えられます。  
1 独居の高齢者……入院が長引くので採算上引き受けたくない  
2 精神疾患者(認知症・うつ病・統合失調症)……大声、暴力、夜間徘徊などで手間がかかる  
3 高齢の整形外科患者……手術・慢性疾患の治療などで夜の骨折の対応までできない  
4 合併症を抱えた患者……医療の高度専門分化で、複数箇所の疾患を総合的に対応できない

この結果、特にこれらの患者さんたちが、医療難民に落としめられることとなります。

このような惨状に、我々済生会中央病院は、救急搬送されてくる患者さんを一人も拒まずお引受けして来ます。

**Q それは凄いですね！**

いやいや、我々はN棟での日常の事として慣れていて、どんな事態にもたじろがず「お助け病院」として誇りを持ってポリシーとミッションを遂行しています。ありがたいことに、これを知ってわざわざここに勤めたいと、志の高い優秀な人達が集まって来ます。

**Q その結果が東京都の「救急部長賞」に繋がったんですね？**

今までの実績が評価されたんですね。たしかに財政の足はずいぶん引張りますが、現在の制約の中でどこまで踏ん張れるか分かりませんが、でも、「ヤル気になればここまでできるんだ」ということを示したいと思っています。

—ありがとうございました。

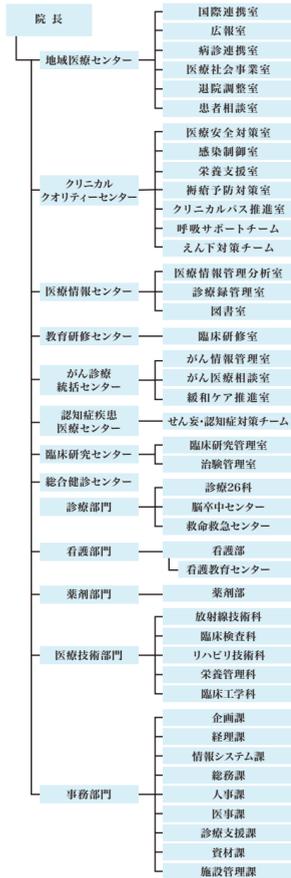
[取材・文■柴崎賢一、柴崎郁子]

**Q ホームレス専用病床のあるN病棟についてお話しいただけますか？**

当院のアイデンティティである救済の精神に基づき「ワケヘダテのない医療」を実践して63年が経ちました。N病棟は、救急などの要請を受け全国から移送される急性から慢性までのホームレスの患者さんを、年間1万7千人以上、平均在院日数33日間受け入れている日本唯一の混合病棟です。



東京都済生会中央病院組織図  
(平成28年10月1日)



**町会・自治会トピックス**

**「手づくりのあたたかみあふれる子供祭り」  
三田二丁目一交會**

9月4日(日)に三田二丁目児童遊園にて開催された「三田二丁目一交會子供祭り」に行ってきました。このお祭りは三田二丁目一交會が主催。東京都の補助金「地域の底力再生事業助成」をうまく使い、趣向を凝らした出し物でたくさんの子どもたちを惹きつけていました。

会場につくと、すでに幼児バルーンみこしが始まっていて、子どもたちが元気よく、カラフルな風船できたおみこしを担いで公園前を練り歩いていました。会場を見渡すと、特に目を引いたのが「手づくり」にこだわった出し物の数々です。そのあたたかみあふれる出し物で子どもたちを楽しませていたのは、地域のお父さんやお母さん、消防団の方などさまざま。子供祭りということで地域の子どもを楽しませようと、たくさんの方がせっせと働いている姿が印象的でした。

[取材・文・写真■芝地区総合支所協働推進課]

**3つの"あたたかみ"ポイント**

**1 映画館**

テントをすだでで囲んだ会場に、大型テレビとプラスチックのかごを裏返し椅子を設置した「アニメ上映会」。公園でアニメ映画が見られるという非日常感が子どもをわくわくさせていました。

**2 バルーンみこし**

お祭りといえばおみこし！小さなお子さんでも安心して楽しめるように軽く、見た目もかわいいバルーンみこしでした。



**3 射的**

緑日屋台でも使用されているような立派な射的銃と段ボールで作られたオリジナル看板、子どもが落としやすいように配慮された的が、子どもたちを夢中にさせていました。もう一回やりたいと泣きじゃくる子もいるほどの人気ぶりでした。



**あなたも「町会・自治会」の活動に参加しませんか？**

町会・自治会について、「どんな活動をしているの?」「町会費など詳しく知りたい、でもどこに聞いたらいかが分らない!」とお思いの、芝地区にお住まいの皆さんや事業所の皆さん! 区では、次のとおり皆さんの町会・自治会への加入を支援しています。お気軽にお問合せ又はアクセスしてください。

①区ホームページの「町会・自治会一覧」

ページで、ご自分のお住まいや事業所が、どの町会に該当するのかチェックできます。スマートフォンで右記QRコードから、又はパソコンで下記アドレスへアクセス。



PCから→  
<http://www.city.minato.tokyo.jp/shibakyoudou/shiba/kurashi/chokai.html>

②上記ページでは、加入希望票や、加入希望ハガキを掲載したリーフレットをダウンロードできます。

いずれかを印刷し、加入希望票は記入の上ファクス送信で、リーフレットのハガキフォームは厚手の用紙(ハガキ大)に表裏とも貼り、記入の上ポストへ投函するだけでOK。切手は不要です。後日お住まいの地域の町会・自治会または区担当者からご連絡を差し上げます。会費や活動の詳細については、町会・自治会から連絡があった際にお尋ねください。



③リーフレット本体をご希望の場合は、芝地区総合支所協働推進課の窓口で配布しています。

【お問合せ先】  
芝地区総合支所協働推進課協働推進係  
TEL 03-3578-3126 FAX 03-3578-3180



三田四丁目で御堀部石材店を営む堀部忠次さん。堀部家は赤穂浪士の堀部安兵衛・堀部弥兵衛を先祖に持つ。忠次さんは堀部安兵衛から数えて9代目の当主。

「港区内で火災発生。延焼火災の危険があるため、芝消防署から区内各団に応援が要請されました」

各消防団の団員たちが、それぞれの持ち場に向かって一斉に走り出す。可搬ポンプ積載車が次々に到着する。そして、消火活動担当の団員たちが、手際良くホースを火災現場に向かって延長していく。「各団一斉放水始め！」の号令とともに、火災現場に見立てた目標に向かって水が大きな弧を描く。

これは10月23日(日)に都立芝公園にて開催された「平成28年度 港区内消防団合同訓練」の様子である。

港区内には、芝・麻布・赤坂・高輪の4つの消防団があり、芝地区を管轄しているのが芝消防団だ。芝消防団は団員203名(うち女性47名)(平成28年10月1日現在)、区域毎に8分団に分かれている。また、23区内唯一のラッパ隊もある。その芝消防団を率いる団長の堀部忠次さんに、消防団の活動と地域防災について聞いた。

### 消防団の歴史

消防団の歴史は江戸時代までさかのぼる。「火事と喧嘩は江戸の華」といわれるほど火災が頻繁に発生した。8代將軍徳川吉宗の時代に、町人によって編成された「町火消」は、その後、鳶職を中心とした「いろは四十八組」などに再編成された。芝神明宮を舞台にした通称「め組の喧嘩」は、町火消の鳶職と力士との乱闘事件として、歌舞伎の演目等でよく知られている。明治維新以降、町火消は再び名前や組織を変えたが、第二次世界大戦に「消防団」として活動を開始した。

現在の消防団は、火災発生時の消火活動のほかに、台風・豪雨・地震など自然災害発生時の救助活動、家庭訪問、さらに地域防災についての普及啓発活動も行っている。

### 地域に密着している消防団だからこそできることがある

火災が発生したとき、迅速な消火活動と同時に重要なのは、地域の情報だ。「火元の家の隣に、寝たきりのお年寄りが住んでるよ」「あの家のおじいちゃんは、デイスサービスに行ってるから昼間はこないよ」等々…

「消火活動は人命が第一だから、地域にどんな人が住んでいるかで消火方法も変わる。人が住んでいなければ、どんどん消せば良いけ

だね。地域を良く知る消防団だからこそ、そういった情報が集められるんだ。消防団が区民まつりや地域の行事に積極的に参加することで、地域の人たちに団員の顔を覚えてもらえる。それは、地域住民の防災意識を高めるうえでも重要なことだ」と堀部さんは熱く語る。

### これからの消防団

芝消防団長に任命されて7年になる堀部さんは、自分から進んで入団したわけではなかった。学生時代に父親の代理で消防団の新年会に出席したことがきっかけだった。入団して44年、地域の人たちとの交流は深まり、団長になってさらに地域を越えた交流が広がった。

港区在住の団員が年々減るとともに、団員の高齢化も進んでいる。地域を災害から守るために、消防団はなくてはならない存在だ。制服がカッコイイとか、消防ホースを持ってみたいとか、どんなきつかけでも良い、消防団と地域の防災にもっと関心を持ってもらいたい。



【取材・文・写真】菊池弓可

**Information**  
芝消防団 団本部  
東新橋2-13-7(芝消防署内)  
TEL 03-3431-0119  
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-siba/shibasyouboudan.html>  
公益財団法人日本消防協会  
<http://www.nissho.or.jp>

## 気になる立ち寄り処

### 手づくりケーキの店「アシュ」

—マダムパティシエ奮闘記!—



オーナーパティシエの山本寛子さん。一番人気のホールサイズのブランデーケーキと

西新橋の東京慈恵大学附属病院近くに、パティシエの山本寛子さんが手づくりケーキの店をオープンさせたのは、昭和63年(1988)のこと。注文家具店経営だったお父さまがリタイア後、工房だった場所で山本さんに店をやらなうかと勧めたのがきっかけだった。

山本さんは若い頃からお菓子づくりが大好き!和洋問わずお菓子づくりを勉強するうち、ある先生と出会い、「プロの世界」を学んだ。ヨーロッパの製菓学校への短期留学で本場の技と味を学んだり、先生の仕事を手伝い、何種類ものクッキーを限られた時間内で仕上げるなどの経験もした。当時から教えてもいたが、将来は指導者の道に進もうと思っていたそうだ。



バター風味とサクサク感が楽しいクッキー



風味豊かなブランデーケーキ(手前)と大人のチョコレートケーキ(奥)

しかし、お父さまの言葉から、店をはじめるといふ新たな道が広がった。実家の手伝いで商売になじみはあったものの、ケーキの製造販売にはオープンやショーケースなどの設備投資も必要になり、開店にあたっては本格的に事業計画をつくった。そして、ご主人に相談したところ「資金援助をしてあげるよ」と出資してくれたそうで、山本さんはご主人への数年間の返済計画までつくったそうだ。

開業からは定休日以外は風邪でも休まず、ウエディングケーキなどの特別オーダーにも応えてきた。「体調が悪くても、ここへ来てお菓子をつくっていると元気になっちゃうんです」と、根っからのパティシエである山本さんは笑う。しかし29年の間には、4姉妹でローテーションを組んでご両親の介護をしながら、店の仕事をするという厳しい時期もあったそうだ。

アシュのお菓子は国などにとらわれず、山本さんが厳選したもののだけが並ぶ。一番人気は、CAMUS-V.S.O.P.ブランデーが酔うほどにしみた大人のブランデーケーキだ。そして、チョコレートケーキ、ナッツやドライフルーツがたっぷりリッチなバターが薫るクッキーも定番。季節ごとのデザインが楽しいアイシングクッキーや、リクエストで生菓子も店頭で並ぶ。「12月にはクリスマスケーキをつくります!クッキーでつくるヘクセンハウス(お菓子の家)は、お子さんがとても喜んでくれるんですよ」と山本さん。ご自身のお母さまも、外出のたびに美味しいお菓子を買ってきてくれたのだそうだ。

すべて手づくりで、販売まで一人でこなす山本さんが、29年間、店をやってこられたのは、山本さんのお菓子に対する情熱と、ご主人のサポートがあったからだろう。クリスマスも間近、妥協せず、笑顔と細腕で頑張るマダム・パティシエ山本さんの温もり溢れるケーキを、ぜひ味わっていただきたい。

【取材】千葉みな子、森田友子  
【写真】森田友子

**Information**  
手づくりケーキとクッキーの店 アシュ  
西新橋3-13-6  
TEL 03-3431-4469



赤いテントが可愛いケーキ屋さん「アシュ」

## 芝地区 いきいきプラザ イベント編

9月10日に区内で活躍する団体が集い、開催された「プラザ神明フェスティバル」。ほぼ全館を使い、国際・企業・芸術の各分野の交流が30のブース、また、6階の特設ステージでは5つのパフォーマンスが行われ、子どもから高齢者まで約1,200人の人たちが交流を楽しみました。今回はその一部をご紹介します。



**2F**  
「東南アジアの食文化を体験しよう」  
東南アジアの「食」を体験できるゲームと展示がありました!



**2F**  
「江の嶋最中をつくってみよう」  
大人気☆芝神明祭太樓の江の嶋最中を作る体験ワークショップでした!



**1F**  
フードコーナー



**4F**  
「グアテマラの心配りを受け人形」  
中南米グアテマラの「心配り受け人形」作りと、絵本「びくびくピリー」の読み聞かせが行われました!



**4F**  
「ラーメン Work Shop」  
おいしいラーメン・餃子の秘密を教わりました!



**5F**  
「インドネシア・ジャワの影絵芝居」  
インドネシア・ジャワの影絵芝居を日本語で上演しました!



**5F**  
「お話しコーナー」  
保育士から「世界の絵本」の優しい紹介がありました!



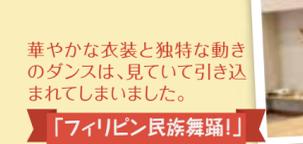
**6F**  
ホワイエ  
「大迫力!ガーナの伝統音楽!」  
ワークショップ



**6F**  
「書道パフォーマンス」  
大きな筆を使ったダイナミックな動きがとても印象的でした!



**6F**  
「ノッポンダンスをみんなで歌おう!」  
東京タワーの人気者、ノッポンがやって来ました!



**6F**  
「フィリピン民族舞踊!」  
華やかな衣装と独特な動きのダンスは、見ていて引き込まれてしまいました。



**6F**  
「ピリボピライティス」  
半球形の用具にお尻を乗せてバランスをとることで体幹を鍛えます。



**6F**  
「自転車安全運転体験!」  
自転車シミュレーターで正しい交通ルールを楽しく学びました。

芝地区のいきいきプラザ3館では季節に合わせ、それぞれいろいろな趣向でイベントを企画していますが、そればかりでなく、日頃の健康教室、様々な講座を通じて「生きがいづくり」、「健康づくり」と「ふれあいの場づくり」をすすめています。詳しくは3館にお問い合わせください。

【取材・文・写真】米原剛  
●写真・資料提供 指定管理者:百葉の会・東急コミュニティー共同事業体

**Information**  
三田いきいきプラザ:芝4-17 TEL 03-3452-9421  
神明いきいきプラザ(プラザ神明):浜松町1-6-7 TEL 03-3436-2500  
虎ノ門いきいきプラザ(とらとぴあ):虎ノ門1-21-10 TEL 03-3539-2941





# 芝にある風景

## 烏森神社参道

絵・文 大野正晴さん  
昭和26年(1951)生まれ。38年間、新橋タカトク金物株式会社に勤務。「新橋で生まれ育ちましたので、特に港区、芝地区には愛着を持っています。この地域には歴史的な名跡が多いうえに、新名所もあり、興味深いエリアです。これからは芝地区の「心」を感じる”素敵な風景を見出して描いていきたいと思っています。」



絵・文 ■大野正晴

小料理屋、居酒屋、立ち飲み処などのお店が並び、会社帰りのサラリーマンたちでにぎわう新橋駅。その近く、ビルで囲まれた路地裏に烏森神社は鎮座しています。この神社の縁起から、必勝祈願の成就がご利益の一つです。  
平安時代に東国で平将門の乱が起きた時に、むかで退治の説話で有名な鎮守将軍・藤原秀郷(依藤太)が、武州のある稲荷に戦勝を祈願したところ、白狐がやってきて白羽の矢を与えました。その矢をもって、すみやかに乱を鎮めることができ、その感謝の意を込め、この地に神社を創建したことに由来しています。  
こちらの御朱印は、とても人気があります。遠方からも御朱印を求めて参拝者がたくさんいらっしゃるほどです。また、おみくじと一緒に願掛けができる独自の「心願色みくじ」も好評です。2年に一度の5月5日の例大祭では、千貫神輿が新橋駅前から宮出しされ、氏子町会を渡御します。最近では、新しく開通した新虎通りも練り歩き、多くの方を魅了しています。

## 旧町名由来板 をご存知ですか?

### 旧納絵小学校



大正10年(1921)発行の「東京市芝区図」(東京通信局発行)を参照すると、芝地区には、当時74の町名がありました。その後、住居表示実施などによる町名変更があり、現在使われている町名になりました。その74の町名の由来を記した旧町名由来板を芝地区内20か所に設置しています。  
今回は「旧納絵小学校」(芝地区MAP⑧)に設置されている旧町名由来板から、3つの町名を紹介します。

### 西久保巴町

愛宕山の西北麓に位置する町域です。慶長13年(1608)に天徳寺門前、および元禄年間(1688~1699)に下谷町と車坂町の代地となり、西久保新下谷町、西久保車坂町と唱えられました。明治5年(1872)、浜田藩松平右近将監屋敷、西久保新下谷町、西久保車坂町、天徳寺地、同門前町および幕士の屋敷を合併して、新たに西久保巴町となりました。町名は、町内が南は神谷町境に延び、東は北西に屈曲し巴の形によく似ていることに由来します。

### 茸手町

西久保巴町と西久保城山町とに挟まれ、西方は赤坂区および麻布区に接しています。むかしは幸橋門外の二葉町の続きにありましたが、元禄4年(1691)用地に召上げられ、西久保の土取場に代地を与えられました。土取場とは土木用の土砂を取り崩した場所をいい、

茸手町と城山町の間の道を入った崖下にあります。町名の由来はあきらかではありませんが、町の状況から屋根職人の人が多く居住した町と推測されます。

### 西久保城山町

西久保通りから茸手町と神谷町との境の道路に入ると、左手に西久保城山町があります。もとは、茸手町の土岐邸から町内にかけてを俗に城山と呼び、むかし、ここに熊谷次郎直実、あるいは太田道灌が城砦を築いたという伝承があります。明治5年(1872)に池田甲斐守、小堀大膳、大久保隼人など、諸幕士の屋敷を合併して、新たに町名を西久保城山町としました。

### Information

今回紹介した旧町名由来板の設置場所 虎ノ門3-4-7

## 芝会議・地域コミュニティ部会からのお知らせ

### 芝会議・地域コミュニティ部会



「ふれ愛まつりだ芝地区!」でのブース出展の様子

芝地区区民参画組織「芝会議」部会のひとつ「地域コミュニティ部会」では、芝地区のコミュニティ意識を醸成し、多様な人々が協働して、より良い地域づくりに取り組む仕組みを考えています。今年度は、活動の目的や内容の見直しをテーマに調査や検討を重ね、共に活動する仲間づくりを目指すワークショップの試行や地域イベントへの出展を行っています。ぜひ、ご参加ください。

### 芝を楽しむ集い

## 「芝えび」って何だ!? 食べてみよう!

- |     |                                                           |           |                                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------------|-----------|---------------------------------------------------------------------|
| ◆日時 | 平成29年2月4日(土)<br>13:30~15:30                               | ◆申込締切     | 平成29年1月10日(火) 17:00                                                 |
| ◆場所 | 神明いきいきプラザ 4階集会室C                                          | ◆参加費      | 無料                                                                  |
| ◆定員 | 港区在住・在勤・在学で小学生4年以上<br>(小学生は要保護者同伴)<br>10組20名(応募者多数の場合は抽選) | ◆申込み・問合せ先 | 電話で「芝地区総合支所協働推進課<br>協働推進係03-3578-3125」まで<br>※調理実習あり、エプロンなどの用意が必要です。 |



## 地域事業

# 未来の親体験~ここから始まる赤ちゃんふれあい事業~



赤ちゃんとは接する機会がないまま、子どもができて親になる人が増えてきています。中高生のうちに乳幼児と接する機会を作り、子どもへの接し方、親になることをイメージできるような仕組みを作るとともに、子ども、その親と中高生の世代間交流を支えることで地域全体の活性化を目指します。

今年度は区立御成門中学校、区立三田中学校の3年生を対象に開催。第1回目は11月、第2回目は平成29年3月に予定しており、同じ赤ちゃんの成長を感じてもらおうよう設定しています。

今回は11月8日(火)に行われた御成門中学校での様子をご紹介します。

問合せ先  
芝地区総合支所区民課保健福祉係  
TEL 03-3578-3161



## 地域事業 芝・ネイチャー大塚農作業体験



芝地区総合支所では、将来の芝地区を担う子どもたちの健やかな育ちのため、自然についての理解を深める農作業体験を年4回実施しています。

自然豊かな茨城県阿見町で行う農作物の植え付けや収穫、地元の農家さんとの交流を通して、参加した芝地区の子どもたちは、毎回新しい発見と学びを体感しています。

11月下旬に行った第4回目は「収穫祭」です。自分たちの手で春に植えたサトイモやネギ、夏に種蒔きしたブロッコリーやハクサイが見事に育ち、子どもたちは歓声と共に、皆、土汚れも気にせず収穫に精を出しました。

子どもたちが鎌を手に稲刈りしたモチ米を使ったモチつきも体験し、実りの喜びを分かち合う秋の日となりました。

港区から外に出て、他の自治体の自然や人々との交流を図るこの事業は、芝地区の子どもたちの成長の一端を担っています。

### Information

芝地区総合支所  
協働推進課地区政策担当  
TEL 03-3578-3192





## お知らせ



平成29年度

### 港区民交通傷害保険に 加入しましょう

港区民交通傷害保険は、少額の保険料で加入でき、車両による交通事故でケガをしたときに、入院や通院治療日数と通院治療期間に応じて保険金をお支払いする保険制度です。

また、自転車または身体障害者用車いすの所有・使用・管理に起因して、他人にケガを負わせたり、他人の財物を壊したりしたことなどによって発生した、法律上の損害賠償を補償する「自転車賠償責任プラン」も併せて募集します。

自転車事故でも被害の大きさにより多額の損害賠償金を支払わなくてはならない場合もあります。いざというときのために「自転車賠償責任プラン」も併せてご加入されることをお勧めします。

詳しくは、各総合支所で配布するパンフレットまたは港区ホームページをご覧ください。

※自転車賠償責任プランのみに加入することはできません。



#### 加入対象者

平成29年4月1日時点で港区に住所がある人

#### 保険期間

平成29年4月1日午前0時～平成30年3月31日午後12時

#### 加入方法

##### 個人加入の場合

各総合支所協働推進課協働推進係または区内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合・ゆうちょ銀行・郵便局)で配布する加入申込書にご記入のうえ、保険料を添えてお申し込みください。

##### 10人以上の団体加入の場合

各総合支所協働推進課協働推進係で、団体加入申込書にご記入のうえ、人数分の保険料を添えてお申し込みください。

#### 加入方法

2月1日(水)～3月31日(金)

※金融機関での申し込みは3月21日(火)までです。申込期間外のご加入はできません。

##### コースの種類と保険料

表の6つのコースから1つを選んでご加入ください。複数のコースへのご加入はできません。

コース	補償内容	年額保険料	最高保険金額
A	区民交通傷害Aコース	1,000円	150万円(交通傷害)
B	区民交通傷害Bコース	1,700円	350万円(交通傷害)
C	区民交通傷害Cコース	2,900円	600万円(交通傷害)
AJ	区民交通傷害Aコース+自転車賠償プラン	1,300円	150万円(交通傷害)+1,000万円(自転車賠償)
BJ	区民交通傷害Bコース+自転車賠償プラン	2,000円	350万円(交通傷害)+1,000万円(自転車賠償)
CJ	区民交通傷害Cコース+自転車賠償プラン	3,200円	600万円(交通傷害)+1,000万円(自転車賠償)

このご案内は概要を説明したものです。

詳しくは、損害保険ジャパン日本興亜(株)東京公務開発部営業開発課(新宿区西新宿1-26-1)までお問い合わせください。TEL 03-3349-9666(平日午前9時から午後5時まで)

問合せ先: 芝地区総合支所協働推進課協働推進係 TEL 03-3578-3123

引受保険会社: 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 SJNK16-11479 平成28年11月8日作成

## お知らせ

### 平成28年度臨時福祉給付金及び 障害・遺族基礎年金受給者向け給付金 (年金生活者等支援臨時福祉給付金)のお知らせ

消費税率の引上げに伴う負担を軽減する措置として「臨時福祉給付金」を、低所得の障害・遺族基礎年金受給者への支援として「障害・遺族基礎年金受給者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」を、それぞれ支給しています。対象となる方には、9月26日(月)に申請書を発送しました。申請受付は平成29年1月13日(金)までとなりますので、申請がお済みでない方はお早めにご申請ください。

#### 対象者及び支給額

##### 臨時福祉給付金

##### 対象者

平成28年1月1日時点で港区に住民票があり、平成28年度分の区民税(均等割)が課税されていない方  
※区民税が課税されている方の扶養親族等や生活保護制度の被保護者は対象になりません。

##### 支給額

対象者1人につき3,000円

##### 障害・遺族基礎年金受給者向け給付金 (年金生活者等支援臨時福祉給付金)

##### 対象者

平成28年度臨時福祉給付金対象者のうち、平成28年5月分の障害基礎年金・遺族基礎年金等を受給している方  
※高齢者向け給付金を受給した方は対象になりません。

##### 支給額

対象者1人につき3万円

※障害・遺族基礎年金受給者向け給付金については、年金機構からのデータを基に申請書を発送しましたが、一部の年金受給者の方はデータに反映されていないため、障害・遺族基礎年金受給者向け給付金用の申請書を送付することができていません。支給対象者と思われる方で申請書が届いていない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

#### 申請方法

申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添付し、同封の返信用封筒でご返送ください。

直接提出する場合は、以下の臨時受付窓口にお越しください。

・芝地区総合支所(港区役所内) 平成29年1月13日(金)まで

※受付時間 平日(土・日曜、祝日を除く)午前8時30分～午後5時  
(水曜日のみ午後7時まで)

給付金に乗じた  
振り込め詐欺や  
個人情報の詐取に  
注意してください。

問合せ先  
保健福祉支援部 保健福祉課  
臨時福祉給付金担当  
TEL 03-3578-2846

本誌に掲載した記事に出てくる施設などをまとめました。  
ウォーキングマップとしてご活用ください。

### 芝地区 MAP



#### 買い物 するなら 地元の 商店街で



●本誌の制作には以下の編集委員が参加しています  
伊藤早苗/菊池弓可/桑原康嘉子/柴崎賢一/柴崎郁子/岡岡恵美/千葉みな子/中川寛之/中島洋/中原たつ子/早川由紀/浜島孝啓/町田明夫/森明/森田友子/米原則

●今後の発行スケジュールは次の通りです。

H29.3(第42号)、H29.6(第43号)、H29.9(第44号)、H29.12(第45号) ※各号発行月の20日頃

#### 芝地区地域情報誌の配布について

芝地区総合支所【芝、海岸1丁目、東新橋、新橋、西新橋、三田1～3丁目、浜松町、芝大門、芝公園、虎ノ門、愛宕】内の地域の方にお届けしているほか、区内各施設等で配付しています。

ホームページ

<http://www.city.minato.tokyo.jp/>

港区芝地区総合支所協働推進課

〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号(港区役所2階)  
TEL 03-3578-3192 FAX 03-3578-3180